(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月3日

千葉県知事 殿

## 提出者

住 所 千葉県柏市豊四季1004番地 氏 名 広島建設株式会社

代表取締役 島田 秀貴 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 04-7143-1110

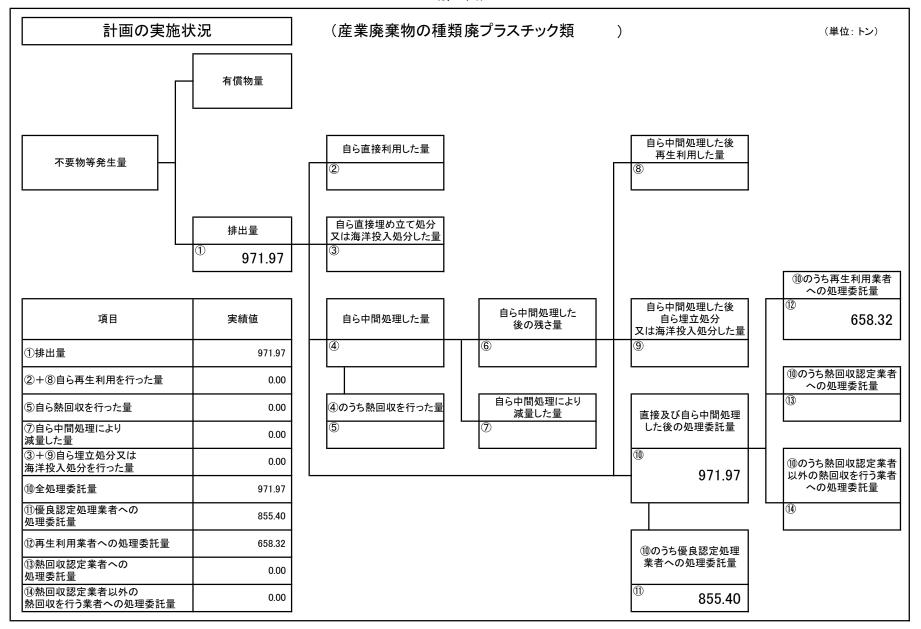
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物 処理計画の実施状況を報告します。

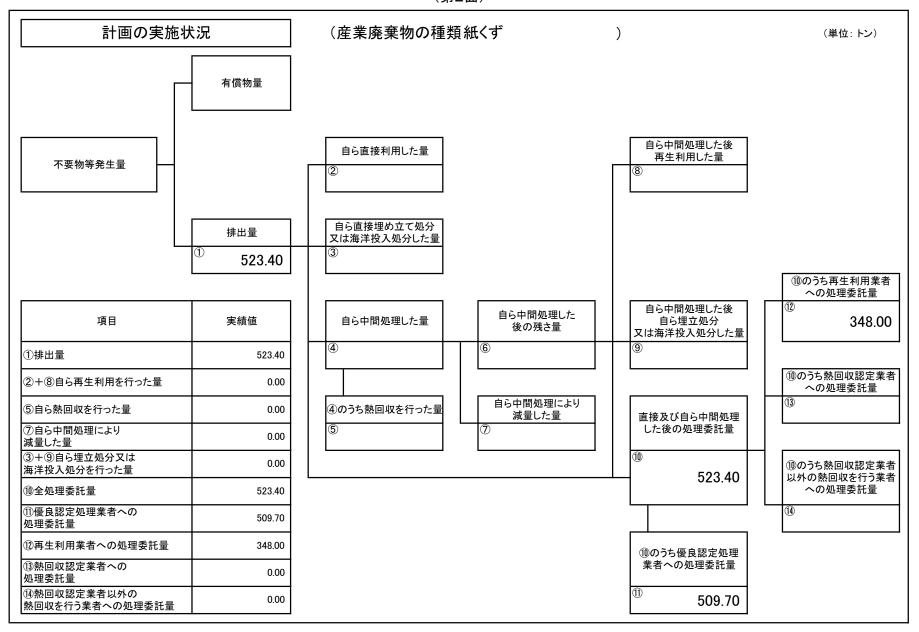
事	業場	量 の	名	称	広島建設株式会社
事	業場	O F	所 在	地	千葉県柏市豊四季1004番地
事	業	Ø	種	類	06 総合工事業
産業計	業廃棄物 画	の理計画 身	令和5年4月1日~令和6年3月31日		

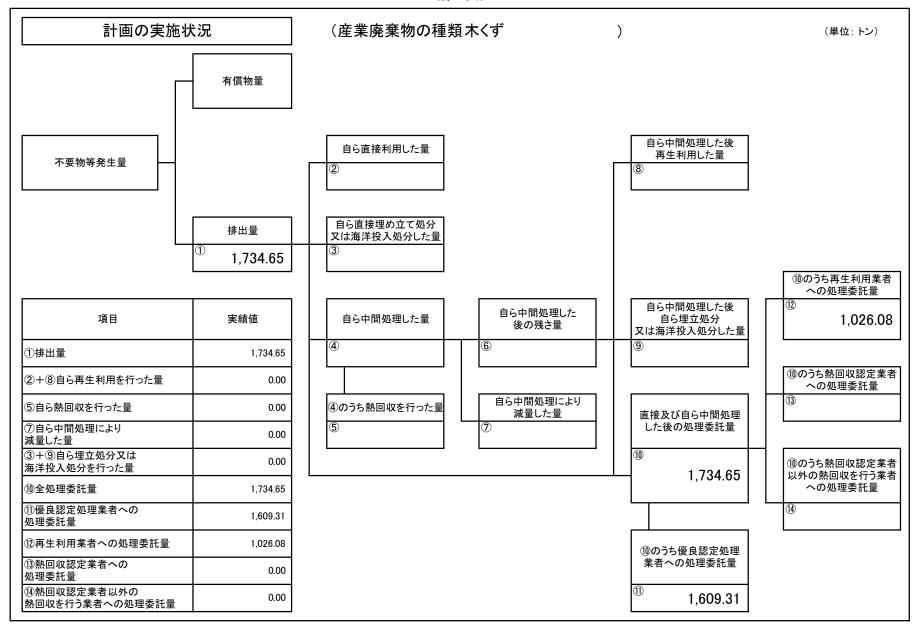
## 産業廃棄物処理計画における目標値

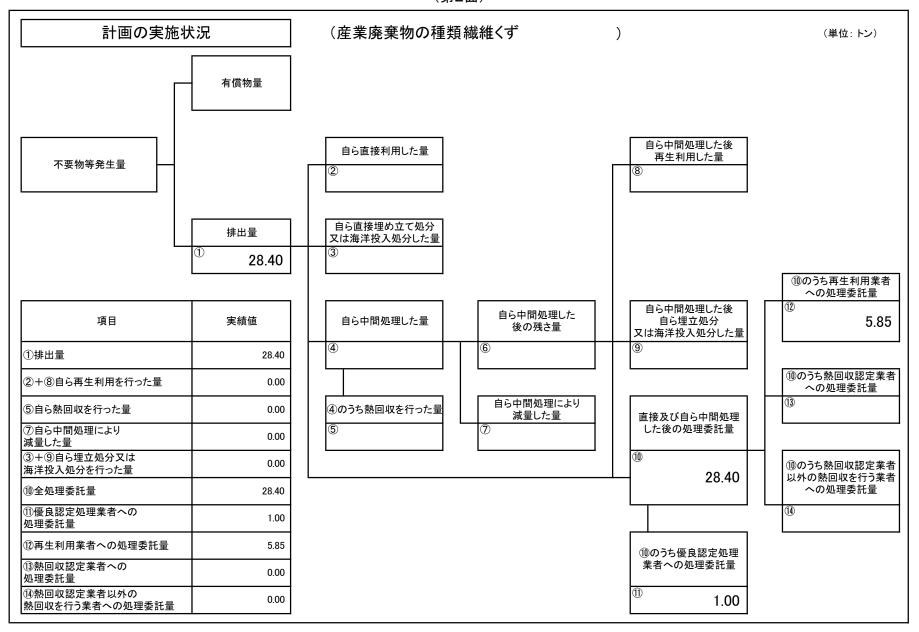
		目標値		項目	目標値	
排	出	量	8, 287. 60	t	全 処 理 委 託 量	8, 287. 60 t
	生利用を変発乗物の	_		t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	5, 138. 86 t
自ら熱産業	と回収を1 発乗物の	テ う ) 量		t	再生利用業者への処理 委託 量	3, 012. 47 t
	引処理により 業 廃 棄 物			t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t
	! 立 処 分 ? 棄 処 分 を ? 廃 乗 物 の	行う		t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t
※事務処理	欄					

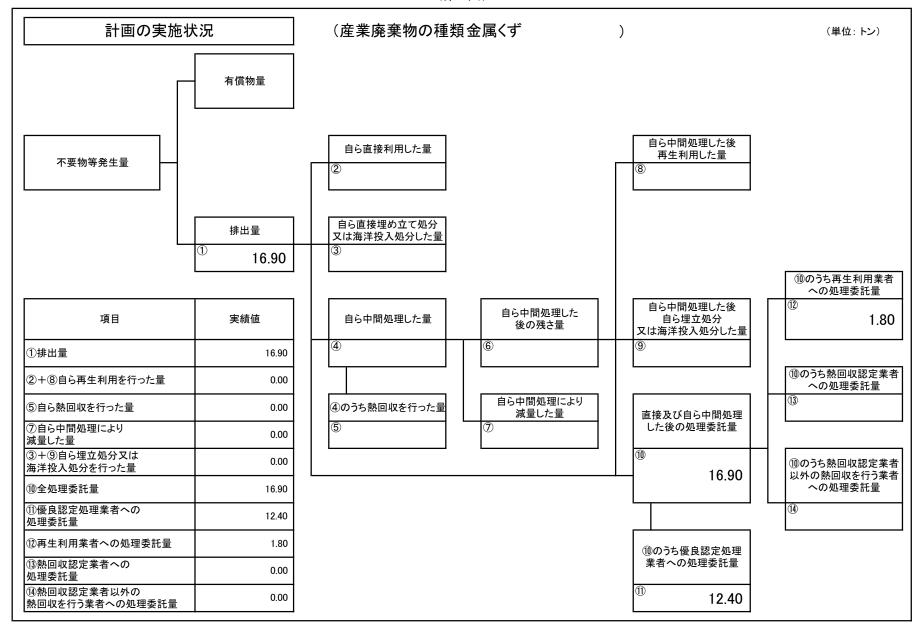
(日本産業規格 A列4番)

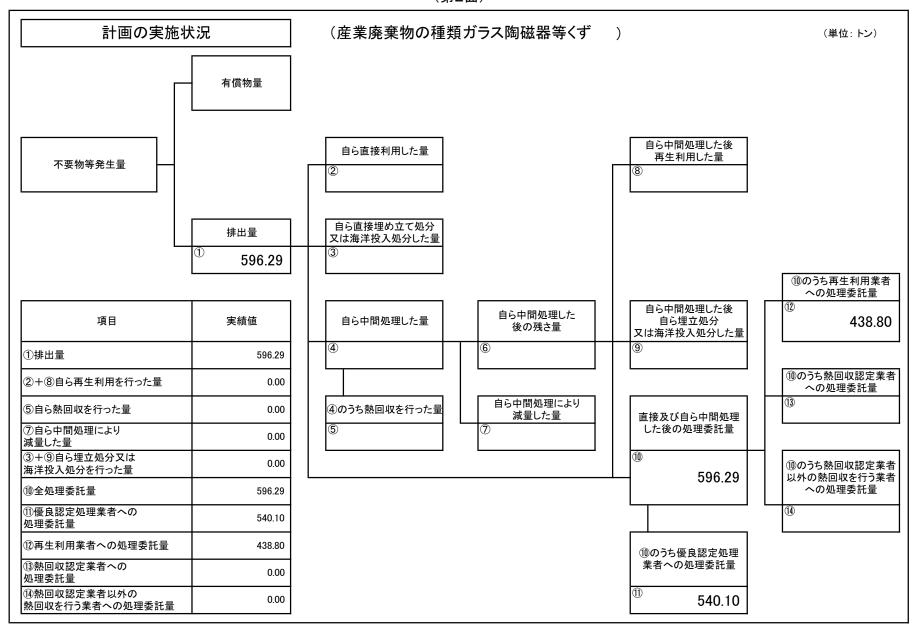


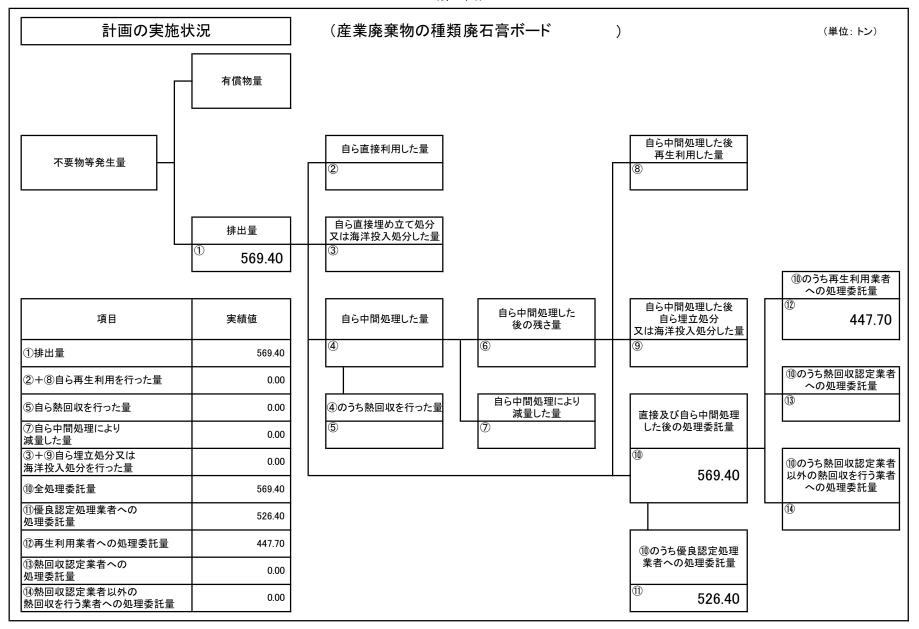


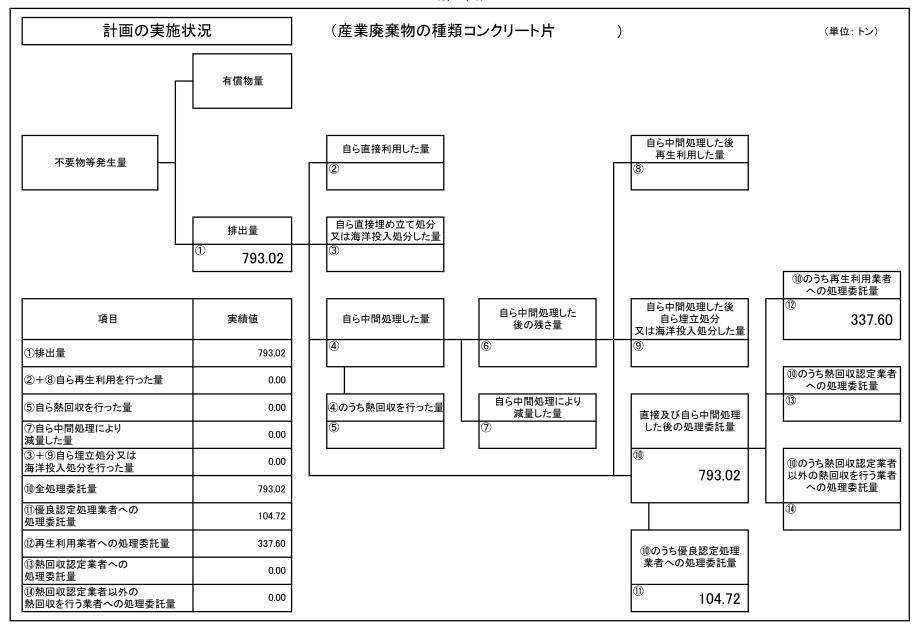


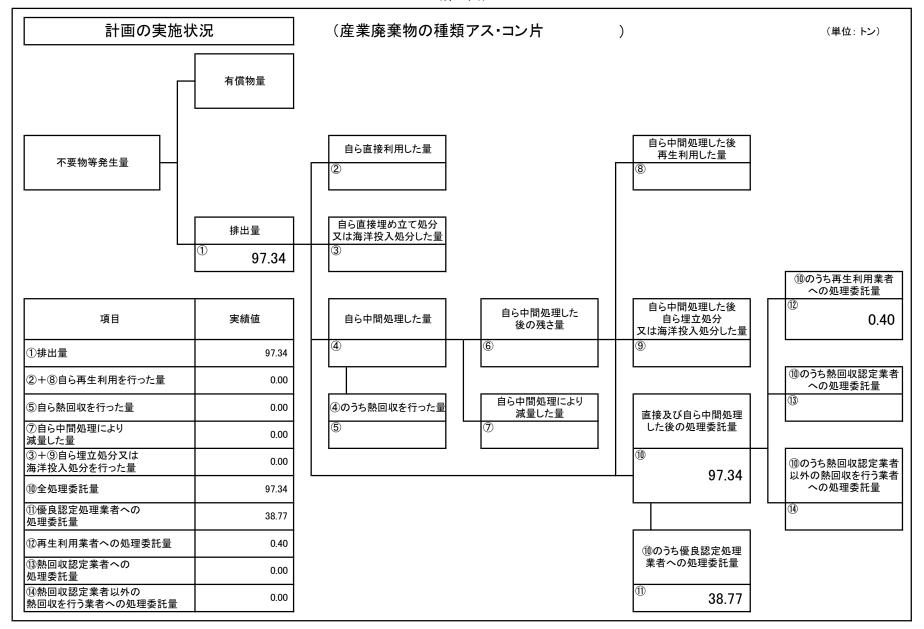


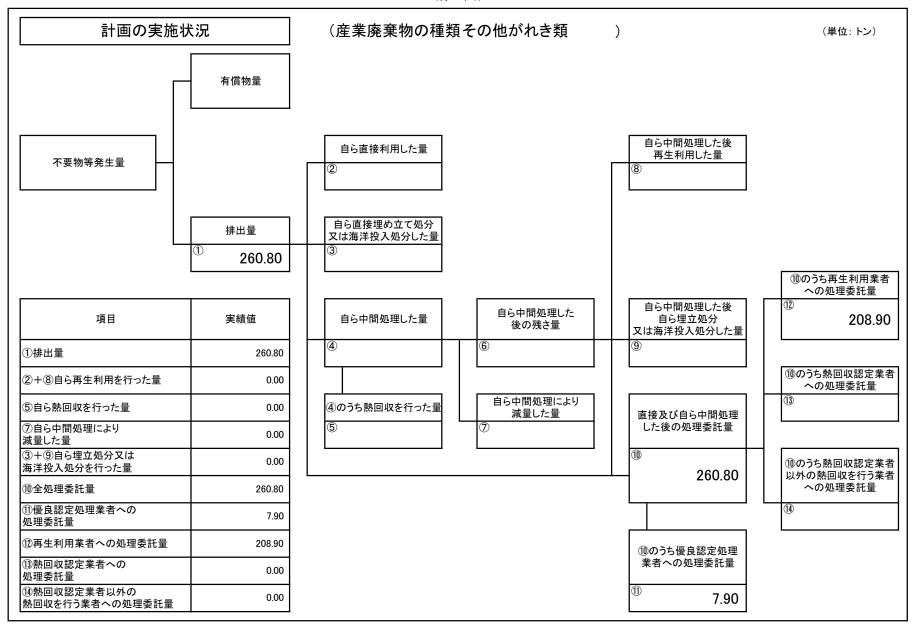


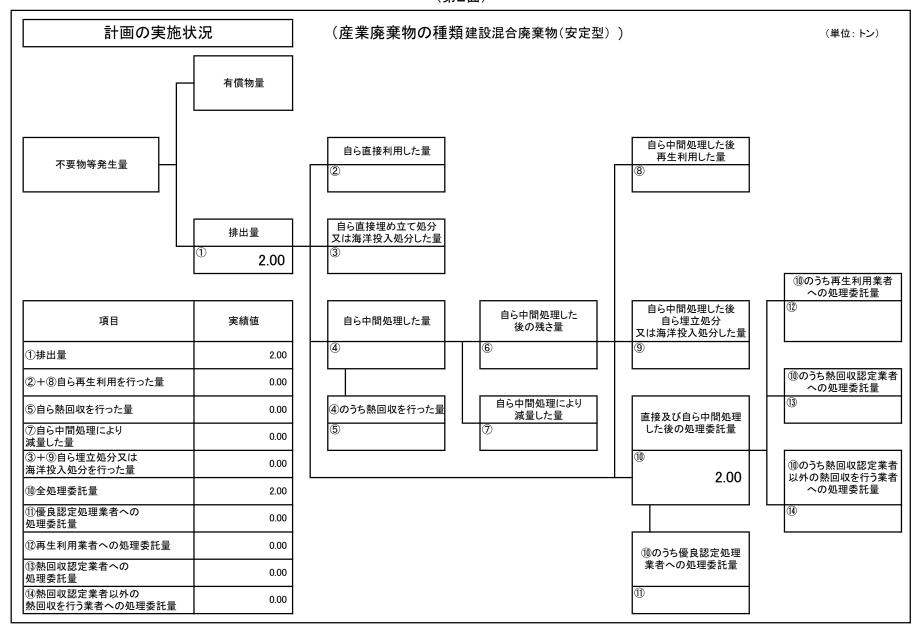


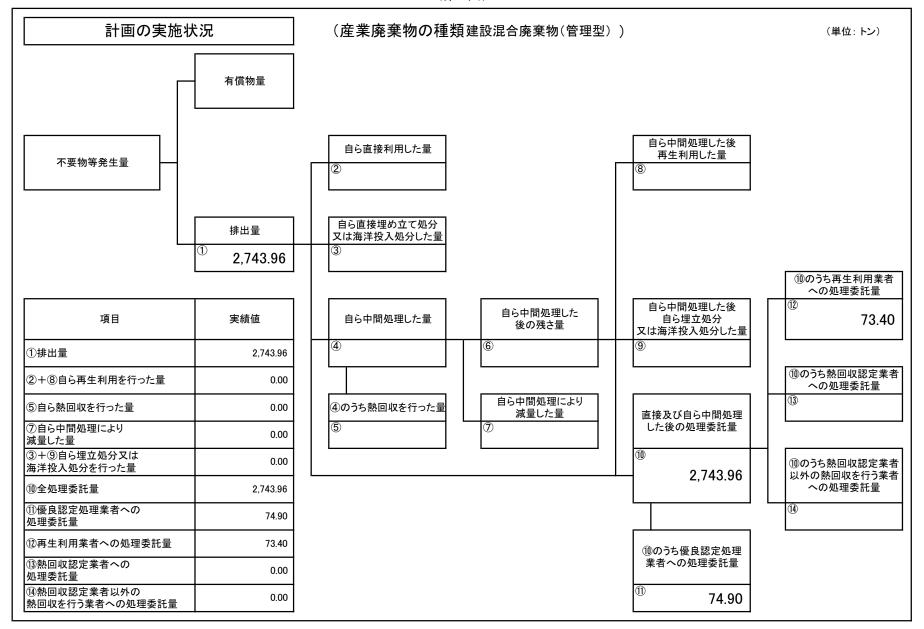


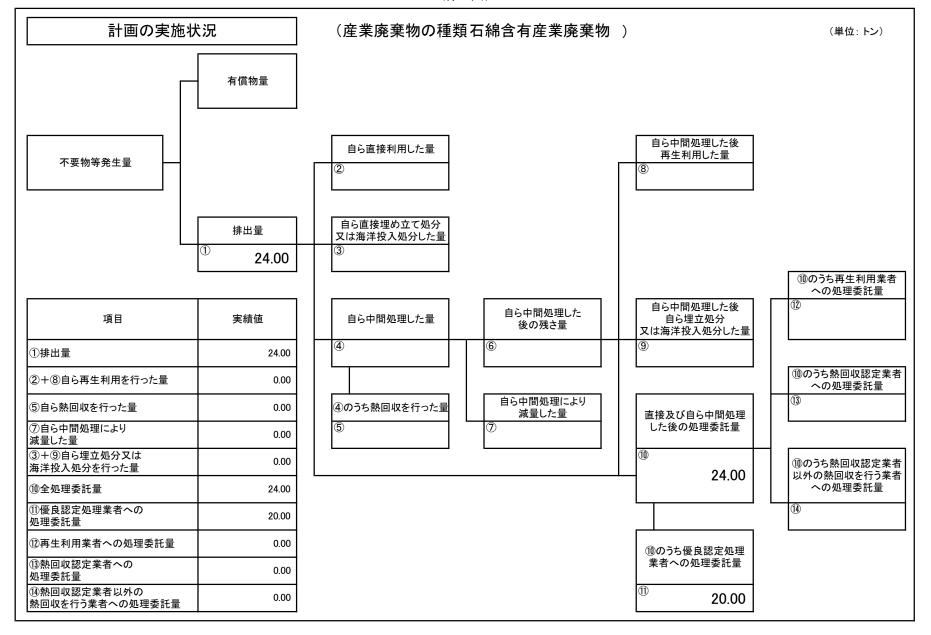












## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から (14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄(4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) (7)欄(4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行 令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者へ の焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を 記入すること。
- b 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業 廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。